平成29年度全国学力・学習状況調査結果を授業改善に生かすために

国語(中学校)

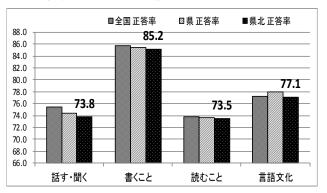
県北教育事務所

[中学校国語 A]

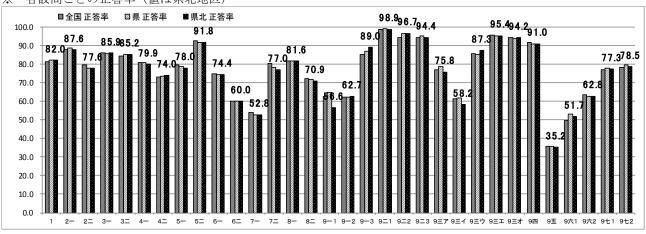
正答率	H29	全国比	H28	全国比
県北	77. 1	-0.3	75. 7	+0.1
県	77. 6	+0.2	75. 5	-0.1
全国	77. 4		75. 6	

全国平均とほぼ同結果であるが、各領域において、わずかではあるが、全国平均を下回っている。特に、「話す・聞く」では1.6ポイント全国平均を下回った。

※ 各領域ごとの正答率(値は県北地区)



※ 各設問ごとの正答率 (値は県北地区)



【結果】(課題として挙げた問題は、全国と比較して正答率が低い問題である。)

○ 目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめることは身に付いている。 5二 ○ 漢字の読みや言語についての知識・理解は身に付いている。 9

※ 「9 (5) 「急がば回れ」の適切な使用については低い。

- 相手にわかりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどの知識を生かして話すことに課題がある。フー「話すこと・聞くこと」
- 日常生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を人との交流を通して集めることに課題がある。フニ「話すこと・聞くこと」
- 文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くする ことに課題がある、8二「読むこと」

平成29年度全国学力・学習状況調査 報告書の解答類型 ※()は報告書ページ

設問[7]一は、先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す問題であるが、「それ以外」が小説以外の本であることがわかるように述べていない解答類型3が40%近い。(P46)

□ 7 —	1 (正答)	2	3	9
県北	52.8	0.0	39. 9	1.6
県	52. 9	0. 2	40. 1	1.4
全国	54.8	0. 2	38. 8	1. 3

設問7二は、結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する問題で、話すための材料を人との交流を通して集めることができるかどうかをみる問題である。全国の正答率との差が大きく、誤答にもばらつきがある。(P48)

7 =	1 (正答)	2	3	4
県北	77. 0	9. 5	6. 3	6.8
県	78. 4	9. 1	6. 1	6. 0
全国	80.8	8. 4	5. 1	5. 2

設問8二は、文章に表れているものの見方や考え方について、交流を通して自分の考えを広くすることができるかどうかをみる問題である。正答率は低くないが、選択問題としては誤答への反応率が高い。(P49)

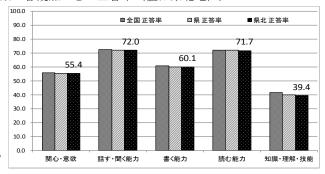
8 =	1	2	3	4 (正答)
県北	14. 0	6. 4	8.0	70. 9
県	13. 9	6. 4	7. 4	71.6
全国	13. 6	5. 7	7. 0	72. 9

[中学校国語 B]

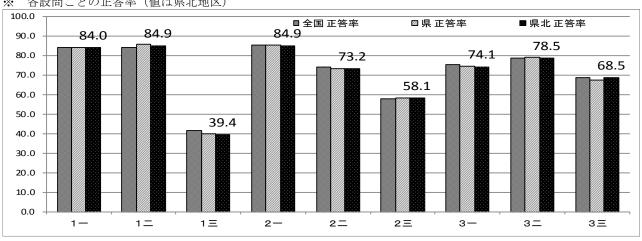
正答率	H29	全国比	H28	全国比
県北	71. 7	-0.5	64. 3	-2.2
県	71. 9	-0.3	65. 0	-1.5
全国	72. 2		66. 5	

全国平均を若干下回ったが、前年度の全国比からは 1.9 ポイント上昇した。観点別では、「書く能力」が全国平均を 0.7 ポイント下回った。

※ 各観点ごとの正答率(値は県北地区)



※ 各設問ごとの正答率 (値は県北地区)



【結果】(課題として挙げた問題は、全国と比較して正答率が低い問題である。)

- 文学的な文章において、登場人物の言動の意味を考えたり、描写に注意して読んだりして、 内容を理解する力は身に付いている。 1一・二
- 目的に応じて資料を効果的に活用して話す力は身に付いている。 2-
- 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。 1三 「書くこと」
- 話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことに課題がある。 |2|二「話すこと・ 聞くこと」

平成29年度全国学力・学習状況調査 報告書の解答類型 ※ () は報告書ページ

設問1|三は、表現の仕方について捉え、自 分の考えを書くことができるかどうかをみる 問題である。条件は1と2であるが、内容的 には三つの条件を満たさなければならない。 二つの条件は満たしている解答率が数パーセ ントずつみられ、一つの条件または条件を満 たさずに解答している解答類型9が23%と 高い。(P68)

反応率が13.7%と高い。(P76)

設問2二は、話の論理的な構成や展開などに注意し
て聞くことができるかどうかをみる問題であるが、全
国との正答率の差が1ポイントある。解答類型2への

	2=	1 (正告)	2	3	4
	県北	73. 2	13. 7	8. 2	4. 7
	県	73. 2	13. 3	9. 0	4. 4
Ī	全国	74. 6	12. 8	8. 5	3. 8

1≡	1 (正書)	2	3	4	9
県北	39. 5	3. 4	9. 2	8. 5	23. 0
県	39. 8	3. 7	8. 7	9. 4	23.8
全国	42. 3	3. 2	8. 9	8. 4	23. 2